

下鴨



京都市立下鴨小学校 電話 075-781-0382
校長 大橋 巧 FAX 075-781-6976
http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shimogamo-s/

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じ上げます。また、平素より本校教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

前期の「よりよい下鴨をめざして」アンケートの集計ができましたので皆様にお知らせいたします。結果をもとに保護者・地域・学校の連携をさらに進め、よりよい下鴨小学校にしていきたいと思っております。

今年度も、京都市の学校評価システム理念のもと、これまでのご意見・ご感想を反映し、より多くの方々がそれぞれのお立場で前期を振り返り、今後につなげていってもらえるようなものになりたいと思ひ、学校運営協議会開かれた学校委員会の方々とともに意見交流をしながら、今回の実施に至りました。本紙面には、皆様からのご意見等の全てをご紹介できていない点については申し訳ございません。閲覧希望の方は、10月28日(金)から11月4日(金)の間に職員室へお越しください。ご理解ご協力の程、よろしく願いいたします。

◎アンケート結果に対する学校の考察



児童①「自分の考えを話している」では、昨年度後期比+3.5Pとなっているが、6人に1人程度が「話せていない」と回答している。日常の授業の中で、講義形式の授業にならないように、2~4人程度の少人数グループでの話し合いの時間を設定することを意識していますが、今後も引き続き、「話す」だけでなく、「何を」「どのように」「分かりやすく」話すことの充実を目指していく必要性を感じています。

児童③「外で遊んだり、スポーツをしったりしている」は昨年度後期とほぼ同じ傾向です。新型コロナ感染拡大防止対策として、1学期の途中まで休み時間に運動場で遊べる時間を低高に分けていたため、朝休み・中間休み・昼休みのいつでも外で遊ぶことを制限せざるを得ませんでした。その影響もあってか、朝から元気よく外遊びで体を動かす児童が見受けられる一方で、教室内で過ごす子どもも少なからずいます。今後もコロナ対策も踏まえながら、体を動かす機会の確保に努めていきたいと考えています。

児童⑧「困っていることがあれば、先生に相談できる」については、年間2回実施しているいじめアンケートの際に、気になる回答についてはヒアリングしています。今回「相談しにくい」と回答している児童は、「何か抱えているのではないか」と考え、「早期発見」に努める必要があると考えています。



保護者①②⑤について、昨年度後期と比較し、「よくできている」「大体できている」の割合が下がっているため、学校からもホームページ等を活用し、話題提供に努め、家庭でも学校のことが話題となるような一助となればと思います。

◎児童自由記述欄の内容について



◀新型コロナウイルス感染症対応について▶

アンケートの実施が7月だったことも影響していると思われませんが、「感染者増加」に対する不安の声が目立ちました。また、その声の中では、マスク着用についての声が多かったです。「マスクを外していたり、下げていたりしている人に対する不安」「マスクをちゃんとしてほしい」「第7波が来ていて山の家に行けるのか」「ワクチン接種をしていないから不安」「室内でのマスクがしんどい」「コロナは心配だけど、気を付けて生活しています。等の記載がありました。

◀学校生活において▶

「国語や算数などが少し追いつけない」「●先生が授業をするととても面白く授業を進めるからとても楽しんで授業に取り組めます。」といった授業に関わる声が届いています。

◀その他▶

「学校が楽しい」という声がある反面、友だち関係への不安等の声が出ていました。「こういうアンケートがあって本当に助かっています。ありがとうございます。」という記載もありました。



◎保護者自由記述欄の内容について



◀学習・学校行事について▶

水泳学習について「着衣泳の実施希望」「水泳学習のチェックカードへの押印、提出忘れの際の対応」についての声が届いています。「着衣泳」については水難事故から身を守るためにも実施してほしいとの声でした。「チェックカードの提出」については、保護者の記入がなかったり押印を忘れてしまうと、子どもが見学になってしまうのは、子どもがかわいそうとの声でした。

学校行事について、「中止や縮小されているので、何か補足となる課外活動または経験をさせてほしい」「徐々に校外学習や宿泊学習等ができるようになり、親子ともに喜んでいるが、コロナが増えだし、不安や心配をしている」「今まで通りではなくても何とか行事をなくさず、やれる方向で考えていただければ」といった声が届いています。

「百葉箱の温度計の故障」「読書感想文の取組の充実」「読書指導」についてのご意見もいただいています。

◀新型コロナウイルス感染症関連について▶

感染症対策の弊害とも言える子どもたちの運動不足を心配されること声が届いています。感染症対策をとりつつ、いかに子どもたちが年齢に応じて体験すべきことをどう進めていくかは、学校、家庭を含めて子どもたちと関わる大人の責務であることのご意見もいただいています。

一方で、まだコロナへの不安・心配の声も届いています。特にマスク着用や給食の黙食についていろいろなご意見が届いています。

◀その他▶

教職員の休職・退職についてのご心配や不安の声と共に担任代行担当への温かい励ましの声、教職員に対する感謝の言葉もいただいています。また、教員の長時間勤務に関しても、少しずつでも是正されていくことを願うとの声も届いています。



◀学校生活において▶

学校ホームページの記事に対し、授業の様子の情報提供を希望するとの声が届いています。

コロナに感染した際の担任からの働きかけについては、感謝の声、オンラインでの学習保障の一層の充実等、様々なご意見が届いています。



◎地域自由記述欄の内容について

コロナ対策への苦勞に対する教職員の健康を祈念していただいている声、登下校時のマスク着用に関する指導の見直し等の声が届いています。

お話の会が下鴨ホールでできるようになって、子どもたちの反応を嬉しく思うとの声も届いています。土曜の行事があれば、ニュースポーツを計画されれば協力したいとお気持ちをもちの方もいらっしゃいました。



◎自由記述欄についての学校からの回答・考察



児童・保護者ともに、コロナへの対応に関して不安や心配の声が目立ちました。現段階では、ずいぶん落ち着きを見せてきてはいるものの、まだまだ予断は許さないとの認識を持っています。しかし、ご意見としていただいているように、感染対策をとりつつ、いかに弊害を減らしていくかが課題であると考えています。マスクについては、「着用すべき場面」と「着用しなくてもよい場面」を適切に理解し、自らが熱中症等のリスクを下げることでできる力を身に付けさせていきたいと考えています。一人一人や各ご家庭の考え方も大切にしながら学校での指導を進めていきたいと考えています。

学校教育活動をご理解いただき、家庭でも話題とされることは大切なことであると思っております。ホームページの更新については日々の業務の都合で、やや少なくなっていたと認識しています。更新に関して、見直し、可能な範囲で情報発信に努めていきたいと考えています。

学校行事や日常の授業の中で、「体験」「経験」は大切です。コロナ対応に関しても、新たな対策情報を踏まえながら、本校の状況や規模等を踏まえながら、実施の有無を含め、検討していきます。

複数の教職員が休職・退職していることにご心配いただいています。児童や保護者には、ご心配ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。休職中の教職員が不在の間、新たに着任しました教職員を含め、全教職員が力を出し合い、教育活動に支障が出ないように努めてまいります。

また、保護者からの声として、「教職員の働き方改革を進めていくことに賛成」「事務負担を減らすことがひいては教育の充実につながる」との声もいただいています。電話対応終了時刻(原則19時又は18時30分)へのご理解にも深く感謝申し上げます。

【児童・保護者・地域・教職員アンケート結果】

【児童アンケート集計結果】

児童アンケート 質問内容	回答数				合計	割合				R3 後期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない		よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 わたしは 学校(がっこう)で 楽(たの)しく すごしている。	182	76	11	0	269	67.7%	28.3%	4.1%	0.0%	-1.4%
2 わたしは 友(とも)だちと なかよく 遊(あそ)んでいる。	208	53	0	3	264	78.8%	20.1%	0.0%	1.1%	0.9%
3 わたしは 友(とも)だちの がんばりを見(み)つけ 伝(つた)えている。	104	109	37	10	260	40.0%	41.9%	14.2%	3.8%	2.3%
4 わたしは 自分(じぶん)やみんなのものを 大切(たいせつ)にしている。	192	64	2	10	268	71.6%	23.9%	0.7%	3.7%	-2.5%
5 わたしは 進(すす)んで あいさつをしている。	156	84	12	3	255	61.2%	32.9%	4.7%	1.2%	5.5%
6 わたしは 学校(がっこう)のことを 家(いえ)で 話(はな)している。	162	72	18	10	262	61.8%	27.5%	6.9%	3.8%	3.3%
7 わたしは 学校(がっこう)や家(いえ)で 自分(じぶん)から 進(すす)んで 学習(がくしゅう)している。	125	118	23	1	267	46.8%	44.2%	8.6%	0.4%	3.7%
8 わたしは これまでに 学習(がくしゅう)したことが わかっている。	164	97	5	1	267	61.4%	36.3%	1.9%	0.4%	1.1%
9 わたしは 進(すす)んで 本(ほん)を 読(よ)んでいる。	169	59	24	6	258	65.5%	22.9%	9.3%	2.3%	6.0%
10 わたしは 人(ひと)の話(はなし)を 最後(さいご)まで 聞(き)いている。	165	90	8	1	264	62.5%	34.1%	3.0%	0.4%	0.6%
11 わたしは 自分(じぶん)の考(かん)がえを 話(はな)せている。	115	103	31	10	259	44.4%	39.8%	12.0%	3.9%	3.5%
12 わたしは 早寝(はやね)・早起(はやお)き・朝(あさ)ごはんなど 規則(きそく)正(ただ)しい生活(いせ)している。	108	101	35	14	258	41.9%	39.1%	13.6%	5.4%	2.0%
13 わたしは 外(そと)で遊(あそ)んだり スポーツをしたりしている。	156	64	30	12	262	59.5%	24.4%	11.5%	4.6%	0.6%
14 わたしは 次(つぎ)の日(ひ)の準備(じゆんび)など 自分(じぶん)のことは 自分(じぶん)で	180	66	10	2	258	69.8%	25.6%	3.9%	0.8%	2.7%
15 わたしは 安全(あんぜん)に気(き)をつけて 生活(せいかつ)している。	211	52	3	1	267	79.0%	19.5%	1.1%	0.4%	1.2%
16 わたしは みんなから 大切(たいせつ)にされている。	167	84	11	3	265	63.0%	31.7%	4.2%	1.1%	4.7%
17 わたしは PTA行事(ぎょうじ)や 地域行事(ちいきぎょうじ)に 進(すす)んで 参加(さんか)	91	103	34	26	254	35.8%	40.6%	13.4%	10.2%	8.4%
18 わたしは 困(こま)っていることがあれば 先生(せんせい)に 相談(そうだん)できると思(おも)	131	67	25	8	231	56.7%	29.0%	10.8%	3.5%	0.4%
19 わたしは 授業(じゆぎょう)がわかりやすいと思(おも)う。	168	88	4	9	269	62.5%	32.7%	1.5%	3.3%	0.2%

【保護者アンケート集計結果】

保護者アンケート 質問内容	回答数				合計	割合				R3 後期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない		よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 私は わが子の仲(な)の良い友(とも)だちを知(し)っている。	127	125	24	7	283	44.9%	44.2%	8.5%	2.5%	-6.0%
2 私は わが子(こ)から友(とも)だちのがんばりを聞(き)いている。	72	130	73	8	283	25.4%	45.9%	25.8%	2.8%	-9.4%
3 私は わが子(こ)に自分のものやみんなのものを大切(たいせつ)にするように話(はな)している。	130	136	16	1	283	45.9%	48.1%	5.7%	0.4%	-0.2%
4 私は わが子(こ)に進(すす)んであいさつできるように話(はな)している。	127	140	15	1	283	44.9%	49.5%	5.3%	0.4%	-0.2%
5 私は わが子(こ)から学校(がっこう)での様子(ようす)について聞(き)いている。	91	153	35	4	283	32.2%	54.1%	12.4%	1.4%	-3.2%
6 私は わが子(こ)が進(すす)んで学習(がくしゅう)できるような環境(かんげい)づくりや声(こゑ)かけをしている。	71	164	46	2	283	25.1%	58.0%	16.3%	0.7%	-2.2%
7 私は わが子(こ)の学習(がくしゅう)状況(じゆうきょう)を知(し)っている。	70	179	31	3	283	24.7%	63.3%	11.0%	1.1%	1.7%
8 私は わが子(こ)が読(よ)書(しょ)に向(むか)っていきけるようにしている。	74	113	81	15	283	26.1%	39.9%	28.6%	5.3%	-0.1%
9 私は わが子(こ)に話を最後(さいご)まで聞(き)くことの大切(たいせつ)さについて話(はな)している。	69	164	48	2	283	24.4%	58.0%	17.0%	0.7%	2.9%
10 私は わが子(こ)の思(おも)いやがんばりを聞(き)くようにしている。	96	173	14	0	283	33.9%	61.1%	4.9%	0.0%	0.0%
11 私は わが子(こ)に早寝(はやね)・早起(はやお)き・朝(あさ)ごはんなど 規則(きそく)正(ただ)しい生活(いせ)ができるようにしている。	116	125	37	5	283	41.0%	44.2%	13.1%	1.8%	0.9%
12 私は わが子(こ)に外遊(がいゆう)びや運動(うんどう)をする機会(きかい)を設(た)けている。	105	97	77	4	283	37.1%	34.3%	27.2%	1.4%	-1.8%
13 私は わが子(こ)に自分のことは自分でできるように取り組(と)んでいる。	71	171	39	2	283	25.1%	60.4%	13.8%	0.7%	-1.1%
14 私は わが子(こ)に安全(あんぜん)に気(き)をつけて生活(せいかつ)できるように話(はな)している。	128	147	7	1	283	45.2%	51.9%	2.5%	0.4%	1.2%
15 私は PTA行事(ぎょうじ)や学校(がっこう)行事(ぎょうじ)・地域(ちいき)行事(ぎょうじ)に進(すす)んで参加(さんか)	42	112	103	26	283	14.8%	39.6%	36.4%	9.2%	2.4%
16 学校(がっこう)は、子ども一人一人を大切(たいせつ)にした教育(きょういく)活動(かつどう)を行っていると思(おも)う。	77	175	22	4	278	27.7%	62.9%	7.9%	1.4%	-1.5%
17 学校(がっこう)は、子どもにわかりやすい授業(じゆぎょう)を進(すす)めていると思(おも)う。	77	186	12	3	278	27.7%	66.9%	4.3%	1.1%	-0.3%
18 わが子(こ)は 学校(がっこう)に行くことを楽しみにしていると思(おも)う。	139	112	18	9	278	50.0%	40.3%	6.5%	3.2%	-1.6%
19 私は わが子(こ)のことに困(こま)ることがあれば先生(せんせい)に気軽に相談(そうだん)できると思(おも)う。	125	126	20	7	278	45.0%	45.3%	7.2%	2.5%	-1.0%

【教職員アンケート集計結果】

教職員アンケート 質問内容	回答数				合計	割合				R3 後期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない		よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 私は 子どもたちが学校(がっこう)で楽しく過ごせるように取り組(と)んでいる。	3	11	0	0	14	21.4%	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%
2 私は 子どもたちが友(とも)だちと仲(な)良く遊(あそ)べるように取り組(と)んでいる。	2	11	1	0	14	14.3%	78.6%	7.1%	0.0%	4.9%
3 私は 子どもたち同士(どうし)でがんばりを認め合(あ)えるように取り組(と)んでいる。	4	10	0	0	14	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	12.0%
4 私は 子どもたちが自分(じぶん)やみんなのものを大切(たいせつ)にできるように取り組(と)んでいる。	4	10	0	0	14	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%
5 私は 子どもたちが進(すす)んであいさつできるように取り組(と)んでいる。	8	4	2	0	14	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	-8.3%
6 私は 子どもたちが学校(がっこう)での出来事(できごと)を家(いえ)で話(はな)すように取り組(と)んでいる。	0	10	3	1	14	0.0%	71.4%	21.4%	7.1%	2.4%
7 私は 子どもたちが進(すす)んで学習(がくしゅう)できるように取り組(と)んでいる。	1	12	1	0	14	7.1%	85.7%	7.1%	0.0%	-1.1%
8 子どもたちは 学習(がくしゅう)したことを理解(りかい)している。	1	12	1	0	14	7.1%	85.7%	7.1%	0.0%	-7.1%
9 私は 子どもたちが読(よ)書(しょ)に向(むか)っていきけるように取り組(と)んでいる。	4	7	3	0	14	28.6%	50.0%	21.4%	0.0%	3.6%
10 私は 子どもたちが人(ひと)の話を最後(さいご)まで聞(き)けるように取り組(と)んでいる。	4	10	0	0	14	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%
11 私は 子どもたちが自分の考(かん)えを伝(つた)えられるように取り組(と)んでいる。	1	12	1	0	14	7.1%	85.7%	7.1%	0.0%	5.9%
12 私は 子どもたちが早寝(はやね)・早起(はやお)き・朝(あさ)ごはんなど 規則(きそく)正(ただ)しい生活(いせ)をするように取り組(と)んでいる。	3	6	5	0	14	21.4%	42.9%	35.7%	0.0%	-10.7%
13 私は 子どもたちが外遊(がいゆう)びに向(むか)っていきけるように取り組(と)んでいる。	1	8	5	0	14	7.1%	57.1%	35.7%	0.0%	8.3%
14 私は 子どもたちに自分のことは自分でできるように取り組(と)んでいる。	8	6	0	0	14	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	6.0%
15 私は 子どもたちに安全(あんぜん)指導(しうどう)している。	8	6	0	0	14	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%
16 私は 子ども一人一人を大切(たいせつ)にした教育(きょういく)活動(かつどう)に取り組(と)んでいる。	4	10	0	0	14	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	6.0%
17 私は 子ども達の困(こま)りに耳(みみ)を傾(かた)けている。	6	7	1	0	14	42.9%	50.0%	7.1%	0.0%	4.9%
18 私は 子ども一人一人にわかりやすい授業(じゆぎょう)を心(こゝろ)がけている。	2	10	2	0	14	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	-2.3%

【地域アンケート集計結果】

地域アンケート 質問内容	回答数				合計	割合				R3 後期比
	よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない		よく 出来て いる	大体 出来て いる	あまり 出来て いない	出来て いない	
1 子ども達は 毎日(まいにち)楽し(たの)そうに学校(がっこう)へ通(と)っていると思(おも)う。	12	9	0	0	21	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%
2 学校(がっこう)は 安心(あんしん)・安全(あんぜん)な所(ところ)であると思(おも)う。	11	10	0	0	21	52.4%	47.6%	0.0%	0.0%	0.0%
3 学校(がっこう)は 教育(きょういく)環境(かんげい)が整備(せいび)されいづもきれいだと思(おも)う。	6	13	1	0	20	30.0%	65.0%	5.0%	0.0%	-5.0%
4 子ども達は しっかりあいさつができていと思(おも)う。	5	10	4	0	19	26.3%	52.6%	21.1%	0.0%	3.9%
5 子ども達は 地域(ちいき)の行事(ぎょうじ)に参加(さんか)していると思(おも)う。	5	12	2	1	20	25.0%	60.0%	10.0%	5.0%	1.7%
6 私は 学校(がっこう)から案内(あんない)のあつた行事(ぎょうじ)や催(催)し物(ぶつ)に参加(さんか)している。	6	11	3	0	20	30.0%	55.0%	15.0%	0.0%	13.7%
7 私は 気(き)をつけて子ども達の様子(ようす)を見てい。	12	8	1	0	21	57.1%	38.1%	4.8%	0.0%	1.2%
8 私は 子ども達(た)にあいさつしたり声(こゑ)をかけたりするようにしている。	11	9	1	0	21	52.4%	42.9%	4.8%	0.0%	5.4%
9 私は 学校(がっこう)だよりや地域(ちいき)の回覧(かいらん)を見るようにしている。	15	5	0	0	20	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10 私は 下鴨(しもがも)小学校(しょうがっこう)の教育(きょういく)目標(きくめ)や様々な取組(とくぐみ)を知(し)っている。	10	11	0	0	21	47.6%	52.4%	0.0%	0.0%	0.0%

◎学校運営協議会理事会・開かれた学校委員会からのコメント

今回のアンケートでは、自由回答でのネガティブな記述が減少し、前向きなコメントや先生に対する感謝などのポジティブな記述が増えたように思います。数値的には多少の変化はあるものの、大きな傾向は概ね変わっていません。新型コロナウイルスの状況も3年目となり、ある意味では「慣れ」も生じているでしょうし、当たり前になってきている面もあるのかも知れません。一部ではありますが、中止になっていた行事が復活したこと、中長期にわたる一斉休校がなくなって比較的安定して授業ができるようになったことなどのおかげでもあるでしょう。一方で、そうは言っても、やはり三密回避やマスク着用、黙食など、会話や接触の制限が常態化していることで、多感な児童期にある子どもたちが友人や先生との親密なコミュニケーションを取りにくいままであること、新型コロナ対応の業務増によって教職員の負担が増して本来の授業や子どもたちとのふれあいにしわ寄せが来ていることも読み取れます。状況に適応しているように見えてはいても、子どもたちは自分の内にあるストレスに気がついていなかったり言語化できていないだけだったりするかもしれません。保護者や教職員の皆さまも同様です。子どもも大人も、少しでも心身の負担が少なくなるように、行動制限や規則を今一度見直していく時期に来ているのではないのでしょうか。